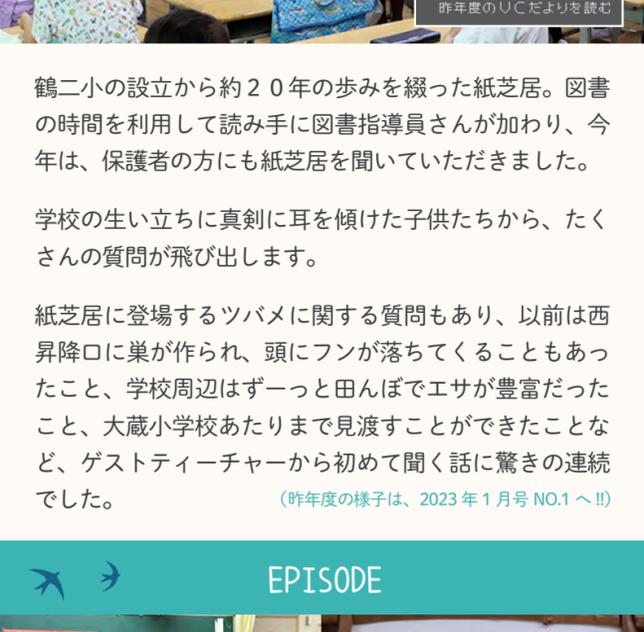


交流1 総合的な学習の時間（スキル科） 見学1 見学2 見学3 見学4

題名 たんけん、発見！わたしたちのつる川～広げよう学校のすてき～
概要 学校のよさを見つけ、調べたり取材をしたりして、すてきなところを伝えよう。

9/14.15 紙芝居「寿ぎの詞」



ゲストティーチャーはどなた？
 ▶お子様に聞く
 昨年度のじこだよりを読む

鶴二小の設立から約20年の歩みを綴った紙芝居。図書の時間を利用して読み手に図書指導員さんが加わり、今年は、保護者の方にも紙芝居を聞いていただきました。

学校の生い立ちに真剣に耳を傾けた子供たちから、たくさんの質問が飛び出します。

紙芝居に登場するツバメに関する質問もあり、以前は西昇降口に巣が作られ、頭にフンが落ちてくることもあったこと、学校周辺はずーっと田んぼでエサが豊富だったこと、大蔵小学校あたりまで見渡すことができたことなど、ゲストティーチャーから初めて聞く話に驚きの連続でした。

(昨年度の様子は、2023年1月号 NO.1 へ!!)

EPISODE



校歌の作曲者の渡辺茂氏が童謡「たきび」「ふしぎなポケット」を作曲されたこと聞き、校歌をより身近に感じていました。

鶴二小50周年を記念して、ゲストティーチャーが当時の関係者に取材して作ったオリジナルのお話です。

9/20 鶴二小の生い立ちについて



「寿ぎの詞」で鶴二小の生い立ちや周辺の環境についても関心を深めた子供たち。この日は、学校から鶴川駅周辺にまで範囲を広げて、その歴史を鶴二小卒業生から教わりました。

千都の杜ができる前は何かだったのか？との質問に、きれいな里山で、よく虫捕りをして遊んでいたと聞き、子供たちは少しうらやましそうな表情を浮かべていました。

お話を聞いた体育館後方の壁にあるモザイク画は、ゲストティーチャーの代が卒業制作で作成したそうです。現在の6年生は、卒業記念として学校の設備のペンキ塗りなどの奉仕活動を行っていますが、以前は卒業制作の作品を学校に残していました。学校のいたるところに大作が飾られています。ぜひ探してみてくださいね！

(昨年度の様子は、2023年1月号 NO.1 へ!!)

グループ活動とまとめ



花壇の達人にインタビュー中

この達人は4年生が1学期にお世話になった方

お話を聞いた子供たちはテーマごとにグループに分かれて活動しました。学校の歴史、ピクトブ、スキル科、花壇、合唱、給食、図書室など。分からないところはそれぞれの「達人」にインタビューをしてスライドにまとめて発表し、学校のすてきを友達と共有しました。

..... 子供たちの感想

- 学校を作る時にがんばってくれたので学校を大切にしようと思えました。
- 給食のおいしさの秘密をみんなに広めることができました。
- スキル科の良さを下級生にも教えていきたいです。
- 合唱のことを調べていろいろなことに気付き、合唱に興味ができました。

交流1 見学1 社会科 10月3日(火) 見学2 見学3 見学4

題名 まちの人たちの仕事～お店の仕事～
概要 お店を見学し、店内や仕事の様子を調べ、お店で働く人々の工夫や努力を理解しよう。



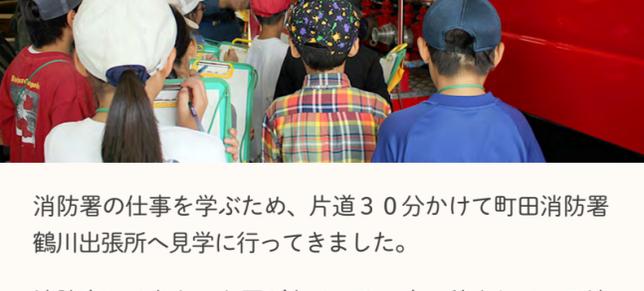
スーパーの秘密や工夫を知るために、ミニコープ鶴川店に見学に行ってきました。

店内では二手に分かれて、売場を見学したり、バックヤードでお話を聞いたりしました。初めて入るバックヤードに少し緊張しつつも、店長さんから「先入れ・先出し」と「主通路」について詳しく教わりました。また、お客様の妨げにならないように注意しながら見学し、気になったことを店員さんに質問していました。

聞きたいことがたくさんある3年生。時間内に質問しきれず、後日店長さんからご回答をいただきました。店内の撮影や品出し時の工夫インタビュー動画にも応じていただき、しっかりと学習できました。子供たちがコープの秘密や工夫をまとめた新聞をミニコープ鶴川店にお礼として後日お渡ししました。

(昨年度の様子は、2023年1月号 NO.1 へ!!)

EPISODE



「先入れ・先出し」という商品管理や「主通路」という顧客を誘導する通路の工夫などのお話を聞いています。

お菓子コーナーは大人気！他にもペットフードや文具、日用雑貨を発見！おすすめ商品も真剣にチェックしていました。

交流1 見学1 見学2 社会科 10月31日(火) 見学3 見学4

題名 安全・安心にらせるまち～火事から地域の安全を守る～
概要 消防署の仕事を知り、自分たちの安全がどのように守られているか知ろう。



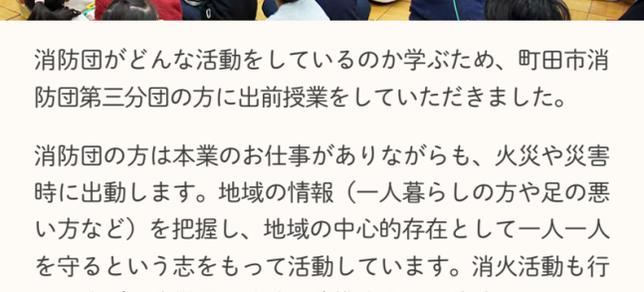
消防署の仕事を知り、片道30分かけて町田消防署鶴川出張所へ見学に行ってきました。

消防車にはあちこち扉があり、その中に積まれている消火や救助活動に必要な資機材(道具)のチェックに余念がない子供たち。通信室では、町田市近郊で出場している救急車などの状態を画面で見せてもらい、救急車の要請の多さに驚いていました。現にこの日も救急車はほとんど不在でした。この出場要請は署内に放送が入ります。担当でなくてももしっかり聞いて、頭の中でルートをシミュレーションするのも訓練の一つだそうです。

今回は消防車への乗車や防火服を着て重さを体験することができました。たくさんの資機材を日頃から訓練して使いこなせるようにし、まちを守ってくれる消防士さんの仕事のすばらしさを知ることができました。

(昨年度の様子は、2023年1月号 NO.2 へ!!)

EPISODE

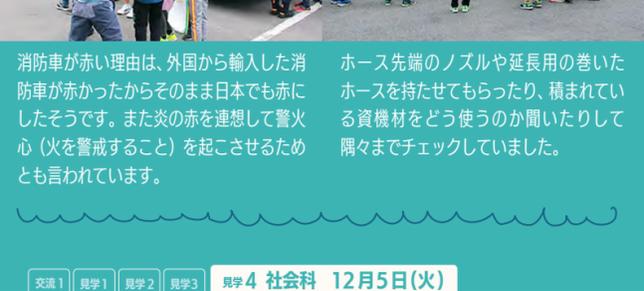


自分の目の高さにある座席に上がるだけで一苦労でしたが、憧れの消防車に乗ってとても嬉しそうにしていた。

防火服の重さは半端ない！将来、軽くて燃えにくい素材を開発してほしいな子供たちにリクエストが！

交流1 見学1 見学2 見学3 社会科 11月15日(水) 見学4

題名 安全・安心にらせるまち～火事から地域の安全を守る～
概要 消防の仕事を知り、自分たちの安全がどのように守られているか知ろう。



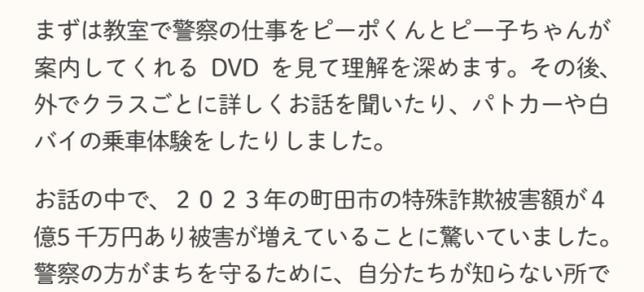
消防団がどんな活動をしているのか学ぶため、町田市消防団第三分団の方に出前授業をしていただきました。

消防団の方は本業のお仕事がありながらも、火災や災害時に出動します。地域の情報(一人暮らしの方や足の悪い方など)を把握し、地域の中心的存在として一人一人を守るという志をもって活動しています。消火活動も行いますが、防災面で地域と連携するなど消防士さんとは役割が違うことを学びました。また消防団には女性隊員も多く所属し、活躍していることも知りました。

外ではポンプ車を余す所なく体験して、消防署見学の時を思い出して比べながら質問をしていました。18歳になったら消防団に入ると宣言している子も！いつか地域のために貢献できる人になってください。

(昨年度の様子は、2023年1月号 NO.2 へ!!)

EPISODE

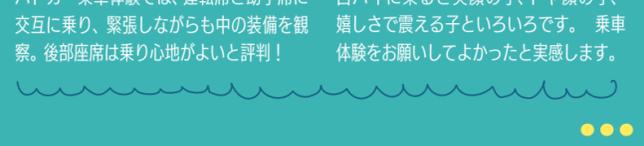


消防車が赤い理由は、外国から輸入した消防車が赤かったからそのまま日本でも赤にしたそうです。また炎の赤を連想して警戒心(火を警戒すること)を起こさせるためとも言われています。

ホース先端のノズルや延長用の巻いたホースを持たせてもらったり、積まれている資機材をどう使うのか聞いたりして隔々までチェックしていました。

交流1 見学1 見学2 見学3 見学4 社会科 12月5日(火)

題名 安全・安心にらせるまち～事故から地域の安全を守る～
概要 警察の仕事を知り、自分たちの安全がどのように守られているか知ろう。



警察の仕事を知り、町田警察署の方に出前授業をしていただきました。

まずは教室で警察の仕事を知り、ピーポくんやピー子ちゃんが案内してくれるDVDを見て理解を深めます。その後、外でクラスごとに詳しくお話を聞いたり、パトカーや白バイの乗車体験をしたりしました。

お話の中で、2023年の町田市の特殊詐欺被害額が4億5千万円あり被害が増えていることに驚いていました。警察の方がまちを守るために、自分たちが知らない所でいろいろな仕事をしてくださっていることを知った子供たち。後日、警察の方へのお礼の手紙の中で、感謝の気持ちを述べていました。

消防や警察の仕事を知り、人を助けたいという気持ちが強く芽生えた3年生の将来が楽しみです。

(昨年度の様子は、2023年1月号 NO.2 へ!!)

EPISODE

パトカー乗車体験では、運転席と助手席に交互に乗り、緊張しながら中の装備を観察。後部座席は乗り心地がよいと評判！

白バイに乗ると笑顔の子、ドヤ顔の子、嬉しさを震える子といろいろです。乗車体験をお願いしてよかったと実感します。